

自彊前進

題字 西村直子

NO. 2 令和4年4月12日(火)
新潟大学附属新潟中学校 学校だより
文責 教頭
※ 自彊前進…自ら努め励み、前に進むこと
(校歌3番の文言から)

入学式

4月7日に入学式が行われました。

感染症拡大防止の観点から、校歌合唱、3年生による「大地讃頌」の披露も控えての実施でした。短くもとても厳かな式となりました。特に毎年3年生の「大地讃頌」は圧倒的な迫力があり、新入生にとって大きな憧れとなります。コロナ禍により、ここ3年間実施できていないことは残念ですが、すぐに始まるときわ体育祭の活動において、上級生の圧倒的なリーダーシップを見ることができそうですので期待しててください。

以下に生徒会委員長内山直洋さんの歓迎の言葉と新入生代表釋仁美さんの入学の決意がとても素晴らしかったので、紹介します。

歓迎の言葉

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

「附中は楽しい学校です」と3年生は言います。この言葉通り附中には、楽しいことが多いです。例えば行事。ときわ体育祭、すなやま完歩大会、演劇発表会、音楽のつどい、これらの行事はこの活動の成功のために生徒が様々な立場で活動を行い、個人や集団としての向上を図ります。体育祭では、各クラス連合で協力して他クラスの連合と競い、熱狂と感動がこの行事にはあります。演劇では道具、脚本、広報などそれぞれの学級、学年で独自性があります。

さて、皆さんは入学するにあたって明確に附中でしたいことが決まって進学をした人、人に勧められて進学を決めた人など様々な人がいると思います。では、附中に入ってよかったですか？これは分かるはずがありませんよね。私も他の人に勧められて進学を決めた一人です。何が起きるのかわからず、入学式はおどおどしていました。だからほとんど記憶に残っていません。強いて言えば、当時の生徒会委員長の話がとても感動的だったことです。

しかし、学校生活が始まると、時の流れはとても早く、もう入学式から2年が経ちました。そして今、私は2年前の生徒会委員長と同じ立場で話しています。このように2年後何が起きているのか、何をしているかは分かりません。そんな中で皆さんには、「価値のある時間」を過ごしてほしいと思います。「価値のある時間」とはどのような時間でしょうか？低くても高くても価値はつきます。逆に「価値のない時間」、つまり何もしないで過ごすことの方がよくないと考えます。「価値のある時間」とは何かを常に考え、行動することが「今」を大切にすることにつながります。

これから何が起きるのかわからないからこそ、行事でみんなと協力したり、部活動を全力でやったり、「今」を全力で楽しみ、いろいろなことをしましょう。この学校の教育目標は「生き方を求めて学ぶ生徒」です。自分らしい生き方を求めて、一緒に頑張っていきましょう。

そして最後に、2年後どんな立場でも新入生に心から「附中は楽しい学校」と、言えるように願い、歓迎の言葉とさせていただきます。



令和4年4月7日
生徒会委員長 内山 直洋

入学の決意

春の光に誘われて、桜も咲き始めた今日、私たち新入生 120 名は入学式を迎えることができました。新しい環境に対する不安もありますが、これからの学校生活に喜びと期待を感じています。コロナウイルスが猛威を振るい、行動が制限されている中、本日はこのような形で入学式を行っていただき、うれしく思います。先生方、先輩方に感謝申し上げます。

附属新潟中学校には、ほかの学校では体験できないことがたくさんあります。学校生活の中で経験することから多くのことを学び、実りある 3 年間にしたいです。附属新潟中学校の教育目標である「生き方を求めて学ぶ生徒」になるために、中学校生活で、次のことを心がけ、行動していきたいと考えました。

まず、学習についてです。普段の学習で学ぶことは、知識だけではありません。仲間と話し合うことで、考えを深めたり新しい考えを見つけたりすることができます。そのために、仲間の意見に耳を傾け、自分の意見を積極的に話し、意見を比較しながら結論を見出していきたいです。中学校では、グループワークを行う機会が多くなると聞いています。グループワークでは、仲間の意見から、視野を広げて議論し、自分の考えをより良いものにしたいです。

また、自分の課題と向き合い、解決に向けて試行錯誤していきたいです。例えば、苦手な教科や難しい問題、自分の短所などから目を背けるのではなく、どのようにすれば解決できるのかということを考え、何事にも挑戦していきたいと思います。

次に、行事についてです。附属新潟中学校には、完歩大会や音楽のつどい、演劇発表会など、多くの行事があります。これらの行事は、生徒が一から創り上げていくものです。同じ目標に向かって仲間と協力し、行事に取り組みたいです。しかし、まだ初めてのことなので、分からないこともたくさんあると思います。その時は、先生方や先輩方の力をお借りしながら、活動に取り組んでいきたいです。一つ一つの行事に一生懸命に取り組み、充実した思い出に残るものにしたいと思います。

最後に、人との関わりについてです。今日この入学式で出会った仲間とともに、これからの学校生活を送っていきます。仲間と協力したり、話し合ったりすることで、多くのことを学べると思います。常に相手の立場に立ち、互いに認め合いながら、ともに成長していきたいです。また、仲間と手を取り合い、ともに壁を乗り越えて、友情を築いていきたいです。

中学校生活では、思うようにいかないこともたくさんあると思います。困難に直面した時には、失敗を恐れず、学ぶ姿勢を忘れずに日々邁進していきたいです。失敗しても、あきらめずに最後まで努力していきます。また、今この瞬間を当たり前のことと思わずに、感謝の気持ちを持ち続けます。

校長先生並びに先生方、上級生の皆さん、私たち新入生は、仲間と支え合いながら、附属新潟中学校の生徒として精一杯頑張りますので、ご指導くださいますよう、よろしくお願いいたします。

最後に、私たち新入生一同は、歴史と伝統ある附属新潟中学校の生徒としての意識と誇りを持ち続け、一日一日を大切に、有意義な中学校生活を送ることをここに誓い、入学の決意といたします。



令和4年4月7日
新入生代表 釋 仁美